

マーケットの動き (2021年3月15日～3月19日)

先週の為替市場は、米ドルは対円で下落（円高）しました。

主要通貨では米ドル高継続も、日本円とスイスフランのみ対米ドルで上昇し、リスクオフの展開となりました。

ユーロは、欧州における新型コロナウイルス「第3波」への懸念などから対円・対米ドルともに下落しました。

投資環境見通し (2021年3月)

円に対して、米ドルは緩やかに上昇、ユーロは一進一退の動きを予想

米ドル：足元の米国景気は、個人消費の改善や製造業の堅調さがみられています。政府による追加経済対策に対する期待が広がる中、ワクチン接種の進展などもあり景気回復が続くとの見方が広がっており、ドルは円に対して緩やかに上昇するとみています。

ユーロ：ユーロ圏では製造業PMIが足元で堅調に推移しており、財政・金融の政策対応にも支えられ、景気回復に向かうとみています。ただし、ワクチン接種の遅れから本格的な回復に向かうには相当の期間を要するとみられ、円に対して一進一退の動きになるとみています。

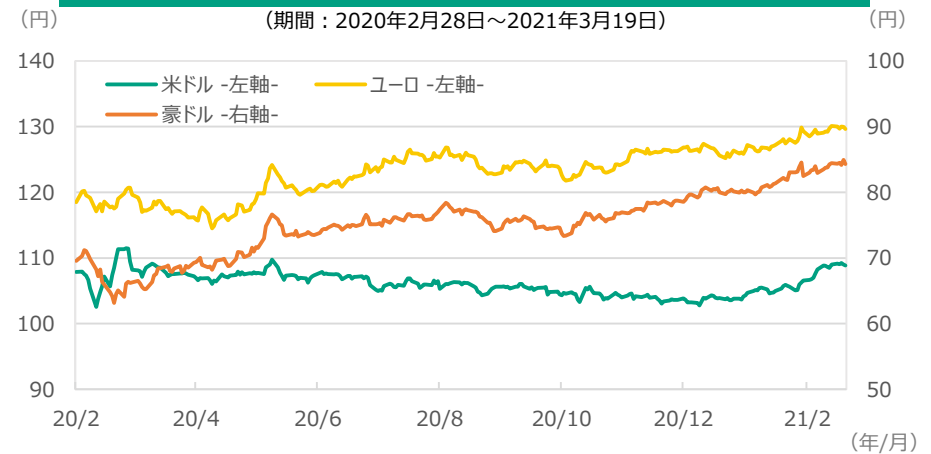
	3月19日	変動幅 (円)			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
米ドル/円	108.86	▲0.13	3.23	4.29	▲1.21
ユーロ/円	129.64	▲0.47	1.54	6.85	11.86

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

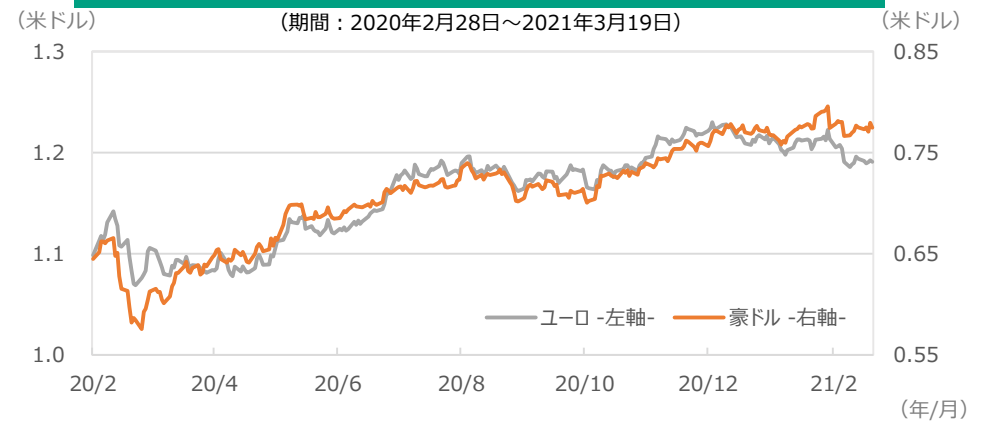
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202103_outlook.pdf

為替レートの推移 (対日本円)



為替レートの推移 (対米ドル)



※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>